

こんな方にオススメの検査です

- 40歳以上の方
- 血縁者にがんにかかった方がいる



女性腫瘍マーカー検査 (6種)



6種類の腫瘍マーカーをセットで調べることで、肺、胃、大腸、肝臓、胆道、膵臓の他に子宮、卵巣、卵管、乳房などのがんの可能性を一度に調べることができます。

CEA

大腸がん、肺がん、
胃がん、乳がん

CA19-9

膵臓がん、胆道がん

AFP

肝細胞がん

CA15-3

乳がん

CA125

卵巣がん、子宮がん、
卵管がん

SCC抗原

子宮頸がん、肺がん、
皮膚がん、食道がん

※ 生理中や妊娠中の方は、検査数値が高値を示すことがあります。

個別項目のみでの検査は承りません。

検査料金：7,000円（税込）

腫瘍マーカー比較表

腫瘍マーカー（現在）		女性腫瘍マーカー	
検査項目	主な内容	検査項目	主な内容
CEA	主に消化器系、呼吸器系、産婦人科系のがんなどで高値を示します。	CEA	左記同様
CA19-9	主に膵臓がん、胆道がんをはじめとする消化器がんなどで高値を示します。	CA19-9	左記同様
AFP	主に肝細胞がんなどで高値を示します。	AFP	左記同様
CYFRA	主に肺がんなどで高値を示します。	CA15-3	主に乳がんなどで高値を示します。
		CA125※ 下記参照	主に卵巣がん、子宮がん、卵管がんなどで高値を示します。
		SCC抗原	主に子宮頸がん、肺がん、皮膚がん、食道がんなどで高値を示します。

- 女性腫瘍マーカーにつきましては、現在実施している腫瘍マーカーの検査項目を一部含んでおります。マーカー検査ご希望の女性の方につきましては、女性腫瘍マーカーをお勧めいたします。
- ※ 生理中や妊娠中の方は、検査数値が高値を示すことがあります。